物理学専攻会議議事録

日時　　平成１６年１１月９日（火）午後3：３０より
場所　　理学部４号館１３２０号室

出席者：３１名
物　理：坪野専攻主任、山本専攻副主任、佐野、常行、酒井(広)、牧島、岡本、
　　江口、松尾、相原、能瀬、大塚、早野、島野、柳田
原核セ：井手口、上坂
物性研：金道、廣田
宇宙線：中畑、竹内、佐々木、大橋
素粒子：小林、川本、坂本
高エネ：筒井、西山、徳宿
分生研：北尾
宇科研：山崎

議事に先立ち、委員長から、で大学院担当になられた竹内康雄助教授（１１月１日付：宇宙線研究所）の紹介があり、両人よりご挨拶があった。

［報告事項］

１．　教務関係

１）　学生報告事項
配布資料に基づき学生異動の報告があった
２）　専攻主任より､配布資料に基づき原子核科学センター久保野教授が平成１６年４月より国費留学生１名を受け入れる旨報告があった。
３）　平成１６年度修士入試について
専攻主任より､１１月７日現在で１２名の辞退者が出されたことの報告があった。

［協議事項］

１．　平成16年度大学院授業・集中講義非常勤講師について、専攻主任より配布資料１に

基づき原案が提出され、承認された。

２．　学位論文の審査について
博士学位申請者提出の論文について、主査の兵頭教授から、配布資料２－１に基づき、審査の結果及び申請者の経歴などについて説明があり、理系委員会で 10 月 27 日付け合格が認められた旨報告があった。論文博士１名については、主査の牧島教授から配布資料２－２に基づき審査の結果及び申請者の経歴などについて報告があり、投票の結果、11 月理系委員会に報告することが認められた。

３．　学位論文審査委員の選定について
専攻主任より、配布資料３に基づき論文博士１名に対する学位論文審査委員候補者について説明があり、１０月理系委員会にて決定された旨報告があった。

４．　論文審査期間の延長について
主査の満田教授より、配布資料４に基づき課程博士１名の審査期間延長について提案と説明があった。１年以上の延長となるため、延長のためのやむを得ない事情を調べて延長を許可するかどうかを常置委員会で検討することとした。

５．　学位論文に関する指針（案）について
専攻主任より、配布資料５に基づき、理学系研究科委員会にて承認された学位論文に関する指針（案）について説明があり議論された。学位論文の好評の仕方は各専攻で決めてもらうこととし、物理学専攻でもこれから決めることにした。

６．　学位論文提出に関する注意事項について
専攻主任より、配布資料６に基づき、平成１５年度３月修了予定者の論文提出に関する注意事項の確認がなされた。

７．　学位論文審査委員の選定について
専攻主任により、配布資料７に基づき博士論文３月定期修了者　　名の審査委員候補者の選出が提案され承認された。

８．　修士入試について
専攻主任より、配布資料８に基づき、物理学専攻修士課程入学試験における筆記試験の方法について変更の要件の改定案が提案された。
筆記試験の内容・問題は６問作成し、第１～３問は必修とし、第４～６問から１問を選択することにした。
配点、時間に関しての確認を行なった。
問題作成・チェック体制に関しては入試 WG で再度検討することとなった。

９．　平成１６年度博士入試について
博士入試実施委員長より、平成１６年２月９日（月）に入試を行なう旨、今回から試験問題を選択なしの３問のみに変えることとなった旨報告があった。

１０．大学院担当教官の選定について
専攻主任より、配布資料９に基づき、２名の大学院担当教官が報告された。

１１．指導教官変更について
高田教授より、A4 サブコースから A3 サブコースへ指導教官変更を希望する学生について、１０月３１日に行った試験についての報告があり、変更が承認された。尚、これは配布資料１０によるサブコース変更の要件を満たす例外的なものであることが確認された。

１２．論文審査委員の選び方について
専攻主任より、論文審査委員外部審査委員の選び方について配布資料１１により提案があり、承認された。

１３．転研究科について
専攻主任より、転研究科について学則では了承されているが専攻での規則がないので内規を作っていく旨提案され了承された。

１４．

［その他］

１．　宇宙科学研究所（学際理学）が法人化により宇宙航空研究開発機構と改組された旨報告があった。

２．　専攻主任より、２１世紀 COE も始まっているので、講義を英語で行っていただくように要請があった。